



ALWAYS CHALLENGING

奈良育英中学校・高等学校

学校案内2025



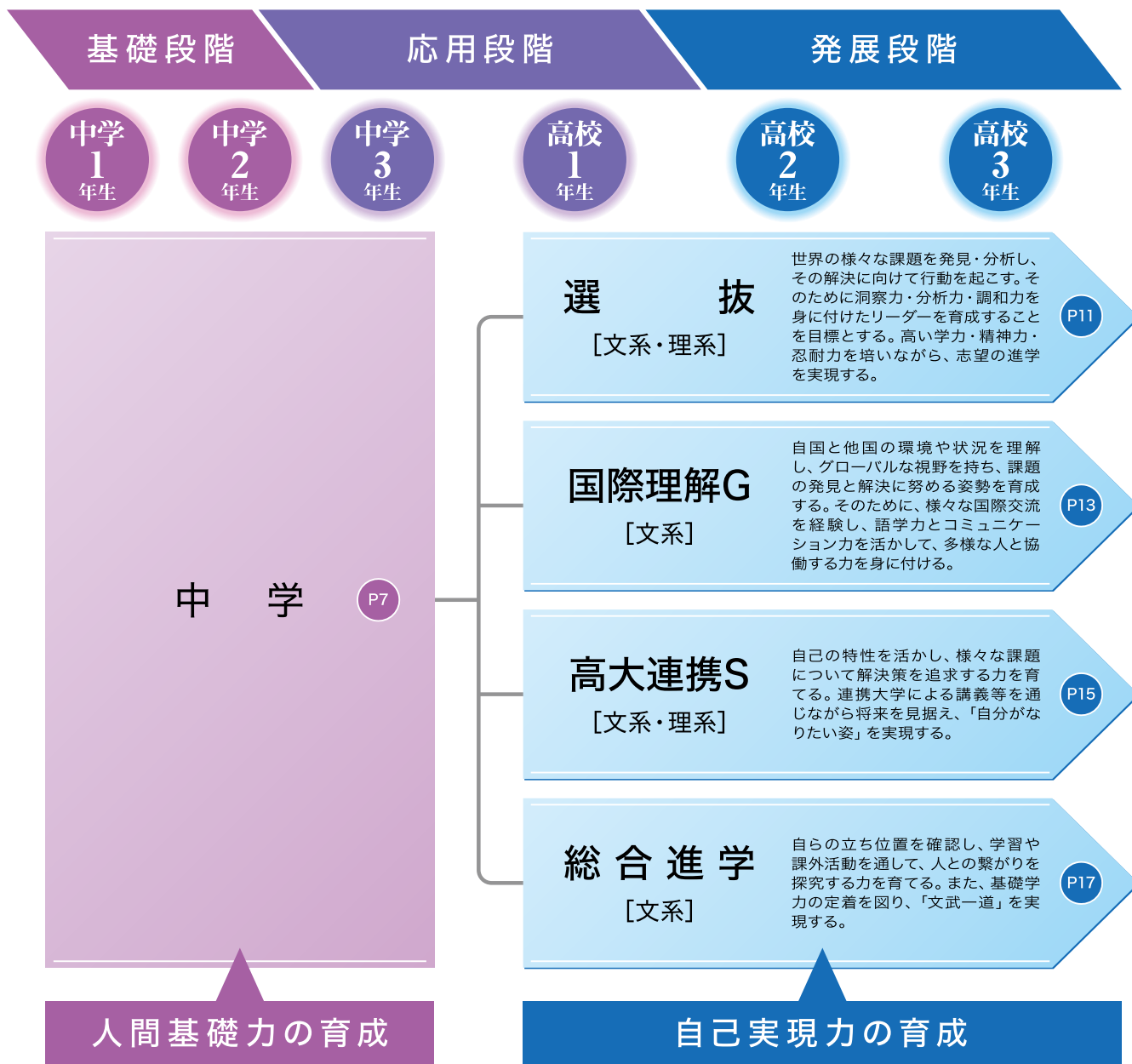
未来
へ
私
が
創
る



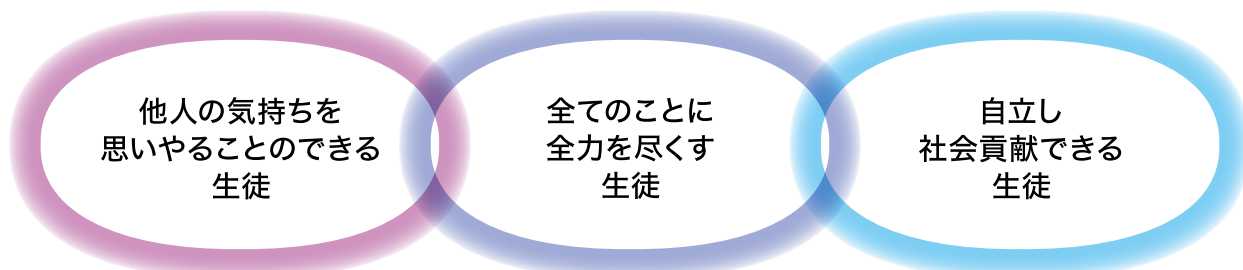
中高一貫システム

計画的な6年間で学力を確実に身に付ける

奈良育英では、中高一貫教育を実践します。中高の6年間は基礎(中学1年・中学2年)・応用(中学3年・高校1年)・発展(高校2年・高校3年)の3段階に分かれます。基礎段階では生活・学習の基礎づくり、応用段階では自分自身を見つめ、将来を考え、それに備えた高度な学力を養います。発展段階においては、進路に応じた科目選択を設けることで希望の進路達成を目指します。



奈良育英の育てる生徒像



奈良育英の探究—SDGs



ユネスコスクール(キャンディデート校)でもある本校はSDGs(Sustainable Development Goals)を基に、ESD(Education for Sustainable Development)を指標とした教育活動を展開しています。本教育は環境、貧困、人権、開発など、様々な世界規模の持続可能な開発につながる諸課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むものです。本教育によって課題解決に向けた新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な開発のための社会づくりの担い手を育みます。



持続可能な
開発目標
(SDGs)

>>>>>>>>> 中学での学び >>>>>>>>>>

体験を通して他者や社会とのつながりを学び、世界市民としての意識を育てる

1年生

最も身近な 社会とつながる



「ごみ問題」をテーマとして、身近な場面での社会とのつながりについて学びます。
校歌にも登場する佐保川でごみ拾い活動を実施したり、家庭から出るごみの調査を行います。
周囲の自然環境がどのように親しまれてきたのか、日々の生活が社会問題とどのように関係しているのかを学びます。

2年生

地域社会とつながる



「里山での生活」をテーマとして、地域の自然や社会とのつながりについて学びます。
学期に1度、奈良県内の里山地域を訪問し、農業体験や自然学習をします。
人々がこれからも自然からの恩恵を受けながら、自然と持続可能に関わっていく方法について考え、解決策を提案します。

3年生

世界とつながる

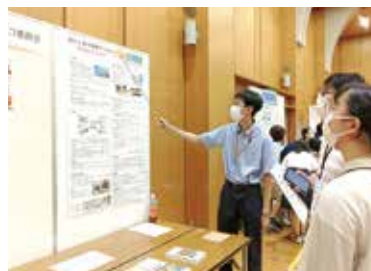


「自文化と異文化」をテーマとして、多様な価値観を尊重する社会の実現について学びます。
自国文化の良さや面白さを再発見し、保全や伝導について考えます。また、異なる文化を背景とする人々との共生について考え、「同じ世界に生きる一人の人間」として、よりよい社会を目指す態度を養います。

その他の 課外活動

「総合的な探究」の時間を通して得た学びをさらに深めるために、積極的に課外活動に取り組む生徒もいます。

ウニの養殖



環境問題やごみ問題の解決、また奈良県の活性化を目標に、学内で海環境に不利益なムラサキウニを養殖し、食品化を目指しています。

自然再生



里山地域での学びから、「世界的に昆虫が減っている」という課題に気づいた生徒たちが学内外で昆虫を増やす活動を実施し、自然再生に臨んでいます。

Graduates' Voice

2022年度卒業（国際理解Gコース）
公立鳥取環境大学2年生 西野夏未さん

SDGsを指標とした取組みを実施して、環境問題に対する意識が変わりました。世界中の課題に目を向け、環境問題が人権等にもどのように関わっているのかを知り、自分にできることを考えて行動する積極性が身につきました。公立鳥取環境大学の教授から

「大学では自分で『何を学ぶか』を見つけ、能動的に活動すべき」とのお話も頂き、人間と自然が互いに利益のある関係になれるような社会を作りたいという目標ができました。

Summer SDGs Festival for Youthでの発表▶



>>>>>>>>> 高校での学び >>>>>>>>>>

さまざまな課題を発見・解決することで、社会との関わり方から自身の生きる道を考える

1年生

学び方を学ぶ



自身の興味関心に沿って調べ学習を行い、仮説→検証→発表→振り返りを経て、学びを深めます。
ICT機器やシンキングツールを活用しながら「探究学習」を深め、社会における課題発見、および解決能力を身に付けるための基礎知識を養います。また、社会と自身を結び付け、進路選択に活かしていきます。

2年生

社会に働き掛ける



実社会との接続を重視し、企画をして、実践を重ねながら学びを得ます。
社会に働き掛けるために必要な知識や技能、そしてチームでプロジェクトを遂行する協働スキルを身に付けます。
また、修学旅行では社会課題の解決を目指す事業家を訪問し、多様な挑戦心を養います。

3年生

過去・現在から
未来を考える



これまでの体験や活動を通して得た学びを振り返りながら「これまでの自分はどういうことに興味をもってきたか」「今、目指しているものは何か」「理想とする自分になるため、これから何が必要か」について深く考え、卒業後のキャリアを具体的に描きます。
また、主権者教育や消費者教育を通して、社会における自分のあるべき姿について考えます。

ASPnet 校学び合い交流会



ユネスコスクールネットワーク(ASPnet)校が実施する学び合い交流会に毎年参加しています。異なる年齢・文化・国・自治体など、様々な立場にある生徒たちが交流し、自分たちの価値観や慣習の違いから考えを深め合い、持続可能な社会の実現に向けて行動します。

世界津波の日高校生サミット



国連が主催する高校生サミットに参加し、津波による犠牲者を一人でも少なくする方法について考えました。

共に夢を育む

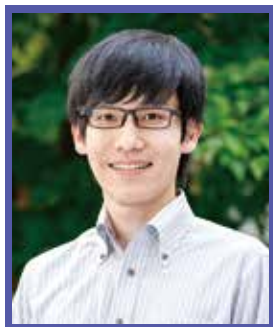
中学・高校時代は「こうなりたい」という強い気持ちが芽生える頃。学業やクラブ活動など、誰もがそれぞれのフィールドで個性を充分発揮出来るよう力強くサポート。一人ひとりの可能性を共に育てていきます。



Q .. あなたの夢や目標はありますか？

協調性を養い 健全に 生きる力へ

国語科 楠田 翔太



2020年度から導入された「大学入学共通テスト」では、さまざまな文章を読解する中で「思考力・判断力・表現力」といった能力が要求されるようになりました。以前より求められていた力でもありますが、これらは、これからの社会を生き抜いていくためにより欠かせないものとなるでしょう。そこで私たち国語科は、「論文」を通して「論理的に思考し表現する力」を、「小説」を通して「他者の心情や思考を読み取る力」を育てます。また、総合的な言い方をすれば、「国語」を学ぶことで古今の多くの人の考えに触れ、複眼的な視野で物事を捉えられる人材を輩出することを目標にしています。この学びのすべては、社会を豊かに生きていく力にしっかり繋がっています。国語科に所属している先生方は、皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。さあ、私たちと共に奈良育英で学びましょう！

英語と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか？文法・長文読解・リスニング・入学試験・海外の企業など様々なものが考えられると思います。本校では英語コミュニケーションと論理・表現を軸に英語の授業が行われますが、「英語は生きているもの」として扱います。自分の気持ちを表現するツールとしてその使い方・技術を学び、同時に自分の幅を広げる教科であると言えるでしょう。本校では英語を通して周りの人や行動の意図を感じ取り、相手とも自分自身ともコミュニケーションを取りながら、社会における諸問題の発見及び解決法を探し求める姿勢を身に付けていきます。世界中の人々や多くの物事に触れて自分の世界を広げられるように、ぜひ奈良育英中学校・高等学校で同じ世界で生活する一員として学び続けていきましょう。



多文化共生の 世界を 生きるために

英語科 永野 佑樹

探究心を養い 持続ある未来を 創造していく

理科 田中 俊也



理科の授業では、「なぜ？」と疑問に思うことを大切に授業展開しています。昨今では「持続可能な社会を目指して」というフレーズをよく耳にしますが、その上で科学の力は必要不可欠です。奈良育英中学校・高等学校では、理科の授業で「なぜ？」と疑問に感じたことを理科の授業だけではなく、総合探究の時間でも学ぶことができます。また、実験・観察を通して生徒の根底にある探究心に火をつける・気づかせることも授業のテーマとしています。探究心が芽生えることで、探究活動への活力となり、継続することで、新学習指導要領の3つの柱の1つである、学びに向かう力に繋がると考えています。将来、どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか、そのために必要な力を、本校で一緒に考えていきましょう。

2020年度から大学入試が大きく変わりました。「知識・技能」だけでなく、大学入学段階で求められる「思考力・判断力・表現力」を一層重視されています。そこで私たち数学科は、日々の授業の中で、「考える」ことを1つの柱として生徒たちの指導にあたっています。計算問題を解く、あるいは図形の問題を解く、関数の問題を解く。どんな問題にも、どのような道筋を立て、どのような予測を立てるかを考えることが大切です。本校の数学科の授業では、ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、クラスメートや他の人の考えを学ぶ機会を多くしています。その中で、より思考力をつけることを目標としています。1つの解法にしたがって解くのではなく、問いから解に至るまでの道筋を「考える」ことでこれからの社会に求められる思考力や判断力につなげていきたいと考えています。



数的思考を養い 社会で生きる 力につなげる

数学科 東浦 将太

進路指導



一人ひとりの“希望する”
進路の実現へ



ESD教育の充実

これからの社会では、持続可能な社会の担い手として多種多様な変化に対して主体的に向き合い、未知の課題や問題に対して見通しを立てつつ、他者と協働し解決へと導くことのできる人材が求められます。進路指導部で

は、そのような自身の進路実現に向け、様々な行事の実施情報を発信し、一人ひとりのキャリアを研究・想像しつつ、きめ細かな進路指導を行っています。

留学・多文化理解

短期留学プログラム

オーストラリアのブリスベンやカナダのバンクーバーで短期留学プログラムのホームステイをして、午前中は語学学校で英語を学び、午後や週末は、様々なアクティビティに参加して多文化体験をします。

多文化理解について

奈良育英の多文化理解教育の一つに、高校2年次における海外への修学旅行と、人権教育ホームルームで行う平和学習との連携した取り組みがあります。海外といえば「観光地」のイメージが強く、それぞれの歴史を深く考える機会はなかなか日常ではありません。生徒たちは、2学期のホームルームを通じて、他国の歴史・言語等、そして現状をグループに分かれて調べ、学年全体でプレゼンテーション大会を行って知識を共有します。そして、3学期の修学旅行では、実際の建造物や人々との交流を通して異文化に触れ、自分たちの学んだことを検証します。本校では、このような「学習」と「実地演習」の連携した取り組みからも、多文化理解を展開しています。



輝く卒業生

チャレンジを続ける先輩たち。奈良育英での体験が未来への原動力のひとつとなっています。

Graduates' Voice

偉業!5度目の受賞



東北大学大学院
工学研究科 応用化学専攻
浅井研究室 助教

川本 弘樹さん
(2014年卒業
選抜コース)

【受賞実績】

- ①工学部卒業時 総長賞
- ②博士前期課程時 総長賞 (2回目)
- ③第18回次世代先端光科学研究会 若手奨励賞 (2021年7月)
- ④日本セラミックス協会第34回秋季シンポジウム 優秀発表賞 (2021年9月)
- ⑤「放射線検出器とその応用」 研究会 奨励賞 (2022年1月)

【研究内容】

目に見えない放射線を見えるようにする材料について、動作原理から新材料開発まで幅広く研究

【夢について】

人生における夢は、自身の名前を後世に残すこと。これを達成するために、研究者として大成することを目指し、日々研究に取り組んでいます

2021年度 明治大学商学部長特別賞受賞



角田 彩乃さん
(2020年卒業
選抜コース)

メキシコと日本の学生がグローバルな課題を共に考え、その解決を目指すことを目的とする国際セミナー「SDGsに関する日墨比較」が開催されました。本校の卒業生である角田彩乃さんがSDGsの目標の1つである15.「陸の豊かさを守ろう」をテーマに林政・林業事業者・地方自治体の目指す方向性の違いを整理し、日本林業の採算性と環境保全のバランスに関する研究発表を行い、その成果を認められ、この度、商学部長特別賞を受賞されました。

2023年度進学状況

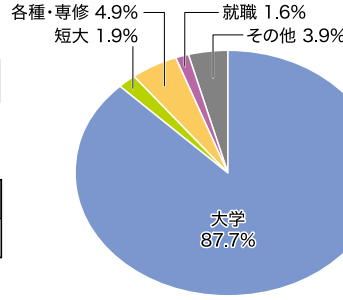


WEBからも
ご覧いただけます

全 体

2023年度卒業生進路

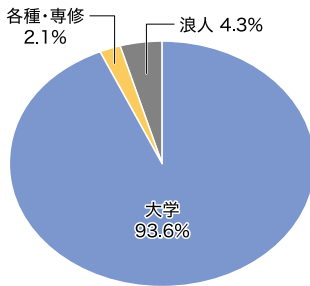
大学	短大	各種・専修	就職	その他
87.7%	1.9%	4.9%	1.6%	3.9%



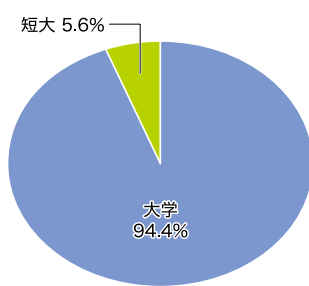
進 学 先

■大学 ■短大 ■各種・専修 ■就職 ■その他

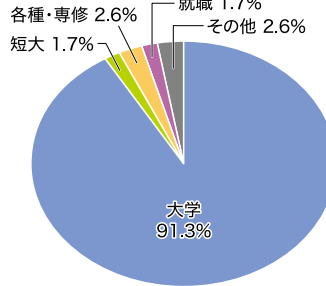
選 抜コース



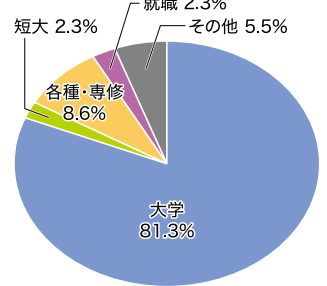
国際理解Gコース



高大連携Sコース



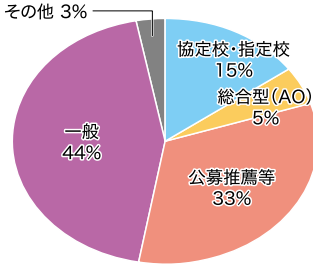
総合進学コース



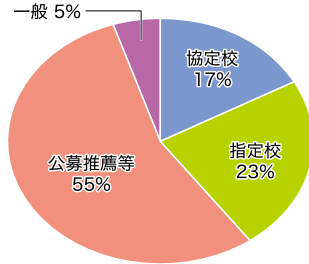
入 試 形 態

■協定校・指定校 ■協定校 ■指定校 ■総合型(AO) ■公募推薦等 ■一般 ■その他

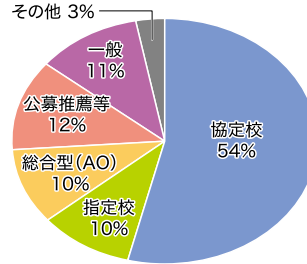
選 抜コース



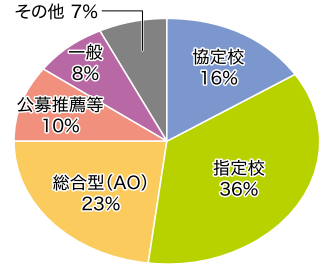
国際理解Gコース



高大連携Sコース



総合進学コース



高大連携協定校以外の指定校推薦

※2024年度入試分 ※一部抜粋

- 同志社大学
- 立命館アジア太平洋大学
- 大阪工業大学
- 同志社女子大学 など
- 関西学院大学
- 京都産業大学
- 関西外国語大学
- 立命館大学
- 甲南大学
- 桃山学院大学

SDGs 大学ゼミ一覧

(2023年度実施分一例)

入学時から次のステージを意識させる取り組みを多く実施しています。そのうちのひとつが、SDGs 大学ゼミです。大学進学後の学びを先取りすることで円滑な高大接続を目指しています。

SDGs目標	参加大学	講義キーワード	講義タイトル	担当学部学科
目標1	佛教	社会福祉(貧困)	近代社会における貧困と社会福祉	社会福祉学部
目標3	大阪成蹊	看護	次世代の健康を守る:成人病胎児期起源説から考えられること	看護学部看護学科
目標3	畿央	教育	アジア地域での子ども保健クラブの活動について	教育学部 現代教育学科
目標3	奈良学園	保健医療リハビリテーション	少子高齢化・人口減少社会における健康のあり方	保健医療学部 リハビリテーション学科
目標3	梅花女子	看護	自分のからだを守る～救急処置の基本～	看護保健学部看護学科
目標3	梅花女子	看護	すべての人に健康と福祉を～今私たちができること～	看護保健学部口腔保健学科
目標4	大阪樟蔭女子	国際関係(途上国支援)	教育で平和をつくる	学芸学部国際英語学科
目標4	大阪樟蔭女子	教育	“みんな”が“共に学ぶ”学校づくり:インクルーシブ教育の実現に向けて	児童教育学部児童教育学科
目標4	関西	商学(金融リテラシー)	高校生のための金融リテラシー入門	商学部
目標4	大阪商業	公共(リーダーシップ)	リーダーに必要な資質と考え方は～オリンピックに出場するまでの実体験をもとに～	公共学部公共学科
目標4	大阪体育	野外教育ライフサイエンス	アウトドアで教育?自然は人を育てる!	体育学部スポーツマネジメント学科
目標5	武庫川女子	心理	「誰一人取り残さない」社会実現のために、心理学は何かができるか?	心理・社会福祉学部心理学科
目標10	天理	社会福祉(障害者福祉)	「障害」って、なんだろう?	人間学部
目標12	桃山学院	経済学(環境経済)	SDGsで変わる企業と経済:ファッションと環境問題から考える	経済学部 経済学科
目標12	甲南	国際問題(世界情勢)	世界の視点・日本の視点から食品ロスの問題について考えてみよう!	全学共通教育センター
目標13	大阪経済法科	国際関係(自然科学・社会科学)	北極圏の未来～温暖化で北極の海に、今、何が起きているか～	国際学部
目標15	龍谷	環境(生態系)	持続可能って何だろう?～陸上生態系から考える～	先端理工学部 環境生態工学課程
目標16	京都外国語	国際関係(ロシア・ウクライナ紛争)	ウクライナ情勢から考えるSDGs	ロシア語学科

生徒の一日

中学生・高校生ともに登校から下校まで、充実した一日を過ごせるように、スケジュールが設定されています。そんな生徒の一日を追いました。

登校

8:15

朝の会

8:30

1限

8:55~
9:40



各45分
授業

昼休み

12:25~
13:05

各45分
授業



授業にクラブ活動、
友達との楽しい語りい
学び合う仲間たちと日々多くの
体験を重ねています。

7限

14:55~
15:40

終わりの会
清掃

15:40~

放課後
部活動

16:00~

帰宅

18:00



※スケジュールは一例です。

制服

凛々しく清らかに誇りを身にまとう。
清々しさの中に気品と知性を感じさせる制服。
奈良育英の伝統の重みを物語ります。



夏服



中学校



冬服



夏服



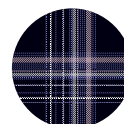
高等学校



冬服



オリジナルのチェック柄 スコットランド・キンロックアンダーソン社認定のオリジナルタータンチェック





体育部 SPORTS CLUB

夢に向かって走り出す体育部

● 中学校 ■ 高校 ★ 強化指定クラブ (高校のみ)

- | | | |
|----------------|--------------|------------|
| ★ ■ 男子サッカー | ★ ● ■ 柔道 | ● ■ なぎなた |
| ★ ■ 男子バスケットボール | ★ ● ■ 女子サッカー | ■ 高校軟式野球 |
| ★ ● ■ 女子ソフトテニス | ■ 女子バスケットボール | ● 中学野球 |
| ★ ● ■ テニス | ■ バドミントン | ● 中学サッカー |
| ★ ■ 陸上競技 | ■ 卓球 | ● ■ チアダンス |
| ★ ● ■ ゴルフ | ● ■ 水泳 | ■ ストリートダンス |
| ★ ● ■ 剣道 | ■ バレーボール | |





豊かな心を育む文化部

文化部
CULTURE CLUB

- 中学校 ■ 高校 ★ 強化指定クラブ (高校のみ)
- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| ★ ■ 軽音楽 | ● ■ 囲碁・将棋 | ● ■ 茶道 |
| ★ ● ■ 吹奏楽 | ● ■ 英会話 | ● ■ 邦楽 |
| ● ■ 書道 | ● ■ 情報技術 | ● ■ 鉄道研究 |
| ● ■ 美術 | ● ■ サイエンス研究 | ● ■ 文芸 |
| ■ 写真 | ■ 調理 | ● ■ HRSC |



先輩からのメッセージ

学業とクラブを
一道にしてハツラツと
学園生活をおくる
先輩たちからの
メッセージです。



中学
3年

野球部

西田 大輝

個人だけで考えず、常に全体を意識しながら学校生活を進める大切さを理解できました。クラブの練習では支えて頂いている方々と一緒に頑張っている仲間を感じながら、チーム一丸で進めていくことを意識しています。野球の技術だけでなく、挨拶やマナーなど礼儀を身に付けられているなど実感しています。



中学
3年

吹奏楽部

赤松 龍青

日々のクラブ活動を通して、自分の容量を把握しながら計画的に物事を進めています。高校生の先輩とたくさん関わることで自分に自信をもつことができるようになりました。敬語の使い方を学びつつ仲間と一緒に練習を進め、団結力を高めていくことを大切にしています。関西大会に出場し、金賞を取ることが目標です。



高校
2年

女子硬式テニス部

総合進学コース 伊東 美湊

努力を怠らないことが大切だとクラブ活動で気付かされました。一緒に声を掛け合いながら頑張ることで、信頼できる仲間もたくさんできました。学業においても自ら担当の先生方に質問しに行く等、何事も積極的にやる意志を貫き通しています。高校生活の集大成となるように、クラブでは全国選抜大会(団体)の上位進出を目指します。



高校
2年

女子ソフトテニス部

高大連携Sコース 井手 遥菜

元気に陽気に朗らかに。同じ志をもった仲間と本気で練習に打ち込みながら、気持ちをプラスに持つことを大切にしています。強い心を養うことで自信もつき、自己肯定感を上げることもできました。目標はインターハイに出場し、日本一になること。大きな目標を達成するために、まずは目の前のごとを丁寧に、全力で取り組みます。



高校
2年

卓球部

国際理解Gコース 西田 貴一

クラブ活動で養った集中力を勉学に活かし、どちらも結果を出せるように努力しています。平日頃の意識として、自分に甘えず、妥協せず、前向きに頑張ることが大切です。また、時間の使い方を考えながら学校生活を送ることで、計画的に動けるようになりました。努力に対して得られる達成感をモチベーションにしながら過ごしています。



高校
2年

バスケットボール部

選抜コース 松中 瑛暁

学業やクラブ活動に限らず、何事も諦めず継続的に取り組むことを大事にしています。懸命に頑張った分、上達を感じられると学校生活を送ることが楽しくなります。仲間と共に切磋琢磨しながらチームとしても一緒に成長している実感があります。全国大会への出場と勝利を目標に、妥協のない積み重ねをしていきたいです。





高校
3年



バドミントン部
選抜コース 中井 彩耶

日々の学業に集中しながら、クラブ活動でも集中する。「隙間時間」を上手く活用し、抜け落ちがないように丁寧に学校生活を送っています。クラブの試合に向けて培った勝負意識を学業でも発揮するなど、経験のすべてを繋げて活かせるようになりました。目標は、やり切ったと自信をもって思える練習を毎日することです。

高校
3年



ゴルフ部
国際理解Gコース 異 琉愛

困難があっても投げ出すことなく、何事にも諦めず取り組むことが重要です。大切な仲間と共にたくさんの課題を乗り越えるため、客観的に物事を捉えることを重視しています。日々の懸命な活動が一生のすばらしい思い出となるように、最後まで妥協なく頑張っていきたいです。目標は全国大会の団体戦入賞です。

高校
3年



軽音楽部
総合進学コース 上村 未来

時間は有限であり、その中で質のある結果を得る。日々のクラブ活動をもとに、何を意識して取り組んだら良いか、視野を広げながら常に考えられるようになりました。サポートして下さるたくさんの方々の恩を自分たちの力として活かすことが重要です。全国大会で「伝わる音楽」が出せるように全力で取り組んでいきたいです。

高校
3年



サッカー部
高大連携Sコース 有友 瑠

規則正しい生活を送り、クラブ活動も学業も集中して取り組めるようにしています。登下校中などを活用して単語を覚えるなど、一日を計画的にすることが大切です。また、サッカーの技術だけでなく、マナーをしっかりと守れる一人の人間として成長できるように日頃から意識しています。県内四冠や全国ベスト8を目指して頑張ります。

推薦入試Ⅱ型（高校）

※詳しくは入試広報部までお問い合わせください

趣 旨

本人の入学の意思が固く、文化・体育活動において優秀な技能や技術を持ち、入学後も当該クラブ活動を継続し、また主体的かつ積極的に学業や課外活動に取り組む意志のある生徒をこの制度により広く求めます。

出願資格

- 2025年3月中学校卒業見込みの者で、所属中学校長の推薦がある者
 - 本校クラブ顧問と事前協議を済ませた者
 - 本校を専願で希望し、合格した場合必ず本校に入学する者
 - 本校が定める条件を満たしている者
- ※推薦入試制度の資格を認定された者は、合格基準点を優遇します。

対象クラブ

- サッカー（男女）
- テニス（男女）
- ソフトテニス（女子）
- 陸上競技（男女）
- バスケットボール（男子）
- 剣道（男女）
- 柔道（男女）
- ゴルフ（男女）
- 軽音楽（男女）
- 吹奏楽（男女）

恵まれた教育環境

古都・奈良の中心部、閑静な文教地区にあって、長い伝統を持つ奈良育英。近隣には緑豊かな奈良公園があり、東大寺、春日大社等、様々な歴史遺産や文化施設が点在しています。教育の場にふさわしい恵まれた環境のもと、学内の施設も充実し、生徒たちは真摯な態度で学校生活を送っています。奈良育英は、すべての生徒の明日を支えるために教育環境こそ大切であると考えます。



グラウンド



エントランス



正門



中庭



学園創設者像



体育館



プール



AL教室



調理室



図書室



茶道室

新たな価値を創造し、 進化し続ける



奈良育英中学校・高等学校
校長 米田 安男

本学園は、大正5年に藤井高蔵先生・シヨウ先生が奈良市花芝町に私立育英女学校を設立されたことを起首としています。その後、昭和22年に奈良育英中学校、翌年に奈良育英高等学校が設置され、今年108年目を迎える歴史と伝統のある学園です。卒業生は、3万人を超え、全国各地で活躍をしています。

本校の建学の精神は「完全なる人格の育成」であり、この教えに従い、あらゆる教育活動を推進しております。皆さまにはまず、「育英誓願」をご理解頂きたいと思います。「人間一人ひとりが、みなその中に持っている優れた素質を、人間として真に英でたものになるよう、育て養う」という奈良育英学園の校名に由来したもので、創立以来、受け継がれている精神です。また、「命の教育」を学校教育の柱とし、ESDを推進する学校として生徒を育成しています。

さて、令和2年1月から約3年間、感染症対策により活動の自粛等が余儀なくされました。ようやく通常の生活に戻り、嬉しく思います。本校は、以前より逸早く授業においてタブレットの導入をして参りました。そして、ICT教育環境を整え、超スマート社会(Society5.0)にも対応してきました。AI、IoTが台頭し、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値観が次々と生み出される時代。そのような時代だからこそ、必要とされている主体性とコミュニケーション力を、ぜひ本校で身に付けてほしいと願っています。生徒の皆さんには、人と人との関わりを重視し、学業も課外活動も最後までやり通してほしいです。また、「新しいアイデア」から「社会的意識」のある「新たな価値」を創造し、時代に適応できる人間の変化を遂げてほしいと考えています。決して途中で諦めることなく、私たちと一緒に新時代を歩んでいきましょう。本校生がイノベーションを意識し成長できるよう、サポートをして参ります。

最後に、受験生の皆様へお願いを申し上げます。どうぞ、本校の広報行事(オープンスクール・説明会等)にお越しください。教職員一同、笑顔でお待ちしております。

奈良育英学園の歴史

1916年(大正5年)	藤井高蔵・シヨウ夫妻、奈良市花芝町に私立育英女学校を設立
1923年(大正12年)	現在の校地(奈良市法連町)に校舎を新築移転 奈良育英高等女学校を設立(育英女学校は奈良育英裁縫女学校、奈良育英実践女学校と改称し昭和18年までに奈良育英高等女学校に併設)
1944年(昭和19年)	藤井家の寄付を基に設立者を財団法人奈良育英高等女学校とする
1947年(昭和22年)	学制改革により奈良育英中学校を併設(男女共学)
1948年(昭和23年)	設立者を財団法人奈良育英学園と改称 奈良育英高等学校を設置(男女共学)
1951年(昭和26年)	私立学校法により学校法人奈良育英学園となる
1953年(昭和28年)	奈良育英幼稚園を設置
1956年(昭和31年)	奈良育英小学校を設置
1983年(昭和58年)	育英西中学高等学校(女子)を奈良市三松4丁目に設置
2016年(平成28年)	学園創立100周年

育英誓願

私達は常に意を誠にし 完全の道を篤く信じ
世界四聖の心を慕い 問学修行に精を尽くし
家を敬愛し国を敬愛し 凡ての隣を敬愛して
万事に完全を期せんことを 誓願いたします

教育方針

育英の教育は神を信じ人を愛し道義を重んじ
真理を愛し職分を責め勤労を楽しむ精神を
涵養し完全なる人格を育成する事を目標とする

育英誓願とは

理想の人間教育の目的(教育方針)を達するために、前理事長(藤井長治)が当時の全職員と共に立てた誓願です。

年間行事スケジュール

中学校 Jr. High School

4

- ・始業式
- ・入学式
- ・オリエンテーション(1年)
- ・健康診断
- ・スポーツテスト
- ・創立記念日

5

- ・防災訓練
- ・中間考査
- ・修学旅行(3年)
- ・無人島研修(2年)
- ・校外学習(1年)
- ・授業参観
- ・育英会総会

6

- ・里山実習(2年)
- ・体育集会
- ・授業参観
- ・学級懇談会
- ・内部進学説明会(3年)

7

- ・期末考査
- ・三者懇談
- ・終業式
- ・夏期補習・特別授業

8

- ・夏期補習・特別授業
- ・夏期体験学習

9

- ・始業式
- ・重咲祭(文化祭)

10

- ・体育祭
- ・中間考査
- ・実践交流(1年)
- ・職場体験(2年)
- ・里山実習(2年)
- ・授業参観
- ・奈良学(3年)

11

- ・プレゼンテーション大会
- ・文化行事
- ・内部進学説明会(1年・2年)

12

- ・期末考査
- ・三者懇談
- ・終業式

1

- ・始業式
- ・カルタ会
- ・里山実習(2年)

2

- ・耐寒行事
- ・生徒会役員改選
- ・防災訓練

3

- ・期末考査
- ・卒業式
- ・修了式
- ・春期補習・特別授業



授業やクラブ活動の他に、様々な行事を予定しています。生徒達がそれぞれの個性を發揮しながら、仲間と交流を深め、友情を育む場となるよう考えています。文化祭や体育祭、修学旅行など、かけがえのない仲間達と共に取り組んだ体験は一生の思い出になるでしょう。

高等学校 Sr. High School

4

- 始業式
- 入学式
- オリエンテーション(1年)
- 健康診断
- スポーツテスト
- 創立記念日
- 校外学習(2・3年)

5

- 防災訓練
- 中間考査
- 育英会総会
- 学校別進路説明会(3年)

6

- 体育祭
- マナー講習会
- SDGs大学ゼミ
- アグリカフェ

7

- 期末考査
- 三者懇談
- 終業式
- 夏期補習・特別授業

8

- 国際協働プレゼンテーション大会(国際理解Gコース)
- 夏期補習・特別授業
- 夏期学習合宿(1年・2年選抜コース)

9

- 始業式
- 董咲祭(文化祭)

10

- 中間考査
- 大学見学会(1年)
- SDGs大学ゼミ
- 生徒会役員改選
- 学部・学科別進路説明会(2年)

11

- 文化行事
- 卒業研究発表(国際理解Gコース)
- 職業別進路ガイダンス(1年)

12

- 期末考査
- 三者懇談
- 終業式
- 国際協働プレゼンテーション大会(国際理解Gコース)

1

- 始業式
- 国際理解Gコース留学開始(1年)
- プレゼンテーション大会(2年)

2

- 球技大会
- 防災訓練
- 卒業式
- 期末考査(2年)

3

- 期末考査(1年)
- 修学旅行(2年)
- 修了式
- 春期補習・特別授業
- 春期学習合宿(1年・2年選抜コース)



2025年度入試関連行事 **全予約制**

お申し込み、詳細・開始時間は本校ホームページをご覧ください。

お申し込みは開催日の約一ヶ月前から受付いたします。
指定感染症等の影響により予定を変更する可能性がありますのでご了承ください。

中学校

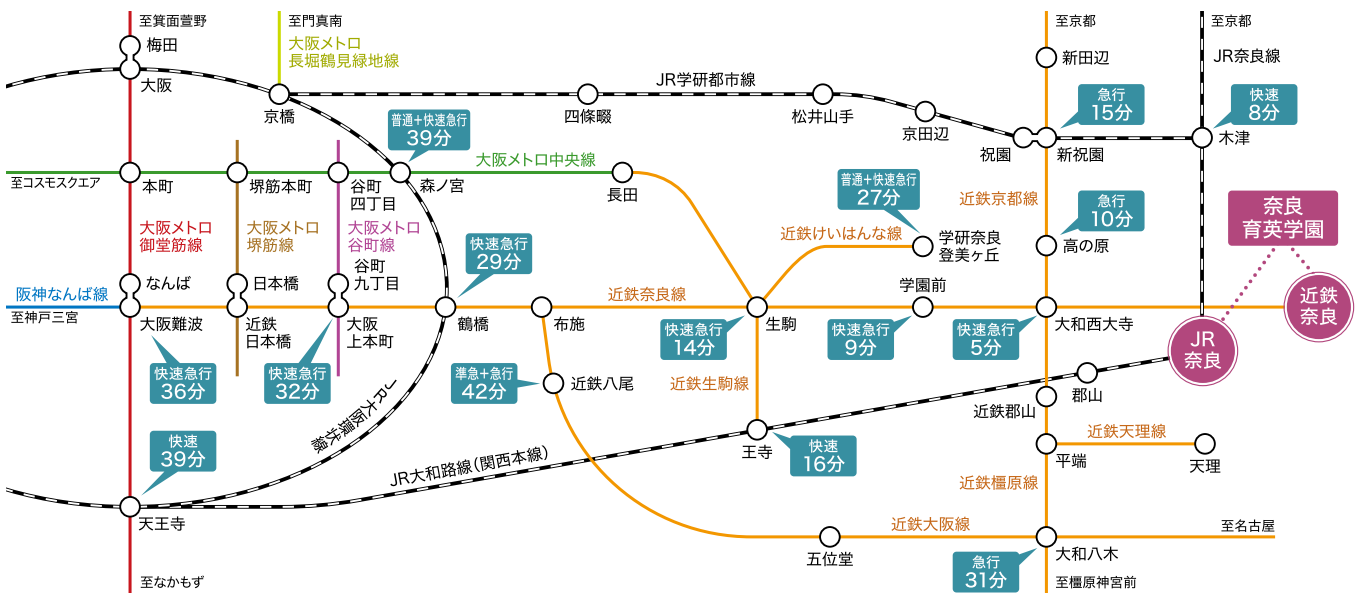
日付	行事内容	場所	時間
6月15日(土)	学校見学会	本校	10:00~12:00
6月22日(土)	授業体験会・クラブ体験	本校	10:00~14:00
8月12日(月・祝)	私学フェア	やまと郡山城ホール	10:30~16:00
9月14日(土)	薫咲祭(公開行事)	本校	10:00~14:00
9月21日(土)	オープンスクール (授業・クラブ体験)	本校	AM
10月19日(土)	第1回入試説明会	本校	PM
11月9日(土)	第2回入試説明会 /トライアル※	本校	AM
11月23日(土・祝)	専願者集会	本校	AM
12月8日(日)	第3回入試説明会 /トライアル※	本校	AM
25年1月18日(土)	SP入試/前期入試	本校	AM
25年1月19日(日)	中期入試	本校	PM
25年1月26日(日)	後期入試	本校	AM

※トライアル = プレテスト

高等学校

日付	行事内容	場所	時間
6月22日(土)	国際理解Gコース説明会	本校	AM
7月23日(火)	国際理解Gコース体験会	本校	AM
8月12日(月・祝)	私学フェア	やまと郡山城ホール	10:30~16:00
9月14日(土)	薫咲祭(公開行事)	本校	10:00~14:00
9月21日(土)	オープンスクール (授業・クラブ体験)	本校	PM
10月19日(土)	学校説明会	本校	AM
11月23日(土・祝)	専願者集会	本校	PM
12月8日(日)	第1回入試説明会	本校	PM
12月14日(土)	第2回入試説明会	本校	AM
12月14日(土)	第3回入試説明会	本校	PM
12月21日(土)	個別相談会/校舎見学会	本校	9:30~16:00
25年2月6日(木)	入試	本校・コンベンション センター併用	終日
未定	追試験・1.5次入試		

アクセス 近鉄線・JR線どちらからでも便利にアクセス



JR奈良駅より登校

駅から約1.4km

改札口を出て東口より北へ向かい、船橋通りを抜けて大仏鉄道記念公園を右折し、南門から入る。

バス 約10分

奈良交通バス西口⑮番のりばから「西大寺駅」行き、または「航空自衛隊」行きに乗りして「育英学園」で下車。

近鉄奈良駅より登校

駅から約800m

西改札口を出て地下通路を⑦番出口から北へ約800m。二つ目の信号を渡り左折、南門から入る。

バス 約5分

奈良交通バス⑬番のりばから「西大寺駅」行き、または「航空自衛隊」行きに乗りし、「育英学園」で下車。



学校法人 奈良育英学園

奈良育英中学校・高等学校

NARA IKUEI Jr. HIGH SCHOOL & Sr. HIGH SCHOOL

〒630-8558 奈良市法蓮町1000番地

TEL 0742-26-2845 (代表)

FAX 0742-27-2433 (代表)

<https://www.ikuei.ed.jp>

